

臨時教育委員会

- 1 日 時 平成 27 年 7 月 10 日（木） 午後 2 時から午後 4 時 10 分
- 2 場 所 磐田市役所西庁舎 303 会議室
- 3 出席委員 村松教育長 青島委員 杉本委員 田中委員 秋元委員
- 4 出席職員 学校教育課長 学校教育課長補佐
学校教育課主幹 学校教育課主査 学校教育課指導主事（6 名）
- 5 傍 聴 人 0 人

1 開会

2 議事

（1）議案第 6 2 号 「中学校用教科用図書の採択について」

教育長

議案第 6 2 号は「中学校用教科用図書の採択」に関する議案のため、共同採択地区の袋井市及び森町教育委員会の審議に影響が出る可能性があることから、地教行法第 1 4 条 7 項の規定により、本議案に係る審査は非公開で行いたいかどうか。

委員一同

異議なし

教育長

本議案に係る審議を非公開とする。

第 6 2 号「中学校用教科用図書の採択について」の審議に入る。

審議に先立ち、事務局から説明がある。

学校教育課長

教科用図書採択のこれまでの経過説明。

無償措置法第 12 条第 1 項により採択地区を設定し、共同採択をすること。

同法第 13 条第 5 項により採択地区内の市町教育委員会は、協議し種目ごとに同一の教科用図書を採択しなければならないこと。

同一採択地区内の市町教育委員会の間で協議を行う方法として「地区教科用図書採択連絡協議会」を設け、採択案を協議し、建議すること。

教科書採択におきましては、磐田、袋井、森町を同一採択地区として、各市町の教育長、校長代表、PTA 代表で組織された連絡協議会が組織された。

第 2 回連絡協議会では、教科書研究委員より調査研究の報告を受け、同一採択地区における教科書採択案を決定した。本日はその採択案を協議し、決議する。

資料①～④の説明。

①臨時教育委員会「採択機構図」「教科用図書採択案」「現教科用図書一覧」調査研究の観点の説明 1「内容」2「組織、配列、分量」3「生徒の発達段階への配慮」。

2 研究委員会報告書。この報告書は研究委員が4日間をかけて、県の教科用図書専門調査委員会から出されている教科用図書採択基準等にそって、すべての教科書をじっくり調査研究し、研究報告書を作成した。

3 教科書見本本巡回調査研究まとめ。教科書見本本を市内全中学校に巡回し、各学校から出された報告書をまとめたもの。

4 教科書展示会意見書。

磐周地区では、磐田市立中央図書館と森町立図書館が教科書センターとして指定され、6月から7月かけて教科書の展示が行われました。これは、一般の方から寄せられた意見・感想をまとめたもの。教科書見本本があるので、参考にしていただきたい。報告は、指導主事が連絡協議会で推薦する採択案、及び採択理由を述べるので、協議願います。

教育長

磐田周智地区教科用図書連絡協議会より提出された資料をもとに、採択案の報告後、教科種目ごと採択を行っていく。国語の報告をお願いします。

指導主事

国語科の研究報告をします。国語科の教科書は5社。それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は光村図書出版の教科書であることを報告します。

国語の学習内容には、3領域「話すこと・聞くこと」「読むこと」「書くこと」と1事項「伝統的な言語文化に関する事項」が位置づけられている。小学校においては、日常生活に必要な国語の基礎を育成すること、中学校においては社会生活に必要な国語の基礎を育成することと示されている。中学校では、小学校で身に付けた技能に加えて社会生活に必要とされる「発表、討論、解説、論述、鑑賞等」の能力を言語活動をとおして確実に身に付けることができるように継続的に指導することと学習指導要領で示されている。

光村図書の教科書は、日常生活や社会生活に必要な言葉の力を付ける工夫がみられる。具体的に説明します。光村図書1年49ページ~52ページ。「ちょっと立ち止まって」では、日常生活に見られる絵や図が示されている。120~121ページ「鹿の落穂ひろい」は、新聞や雑誌などにみられるグラフや図表を効果的に使った文章。このようなグラフや図、日常生活に見られる絵等は、読むことだけでなく、今後の社会生活で必要となるプレゼンテーションの作成にも生きる教材となっている。さらに、各学年の巻末資料は、「文学的な文章を読むために」「説明的な文章を読むために」という資料は、教科書の教材だけでなく初めて見る読むような文章についても、自力で読んでいけるように着眼点等が書かれている。教科書の教材で学習したことを、別の作品でも活用することができるような教科書のつくりになっている。

このような点から光村図書出版の教科書がこの地区にふさわしいと考えた。

教育長

国語について、質問・意見はないか。

委員

各出版社、それぞれ特徴があるが、磐周地区は今までも光村図書を使ってきたのですね。

指導主事

そうです。光村図書を採択してきた。

委員

出版社ならではのものがあると思う。長い間、磐周地区で光村図書を使ってきたが、出版社の思いや特徴について。

指導主事

小学校と中学校の接続という点で、1年生の最初の教材に「のはらは歌う」がある。子どもたちが親しむことができるものであり、中学校の学習に入っていくときにスムーズに入っていくことができるような配慮である。また、「話す・聞く」「読む」「書く」と「伝統的な言語文化」の教材がそれぞれ単独ではなく、「読む」で学んだことを「書く」や「話す・聞く」で活用できるように、領域どうしを関連させた教材の配列になっている。これらが、光村図書の特徴になっている。また、伝統的な言語文化の継承という点について、光村図書は小学校から季節の言葉や二十四節気という言葉についてそれぞれの季節ならではの言葉や色、食べ物等、日本ならではの言語文化に触れている。中学校でも、春夏秋冬に関係する言葉を扱っていて9年間を通して言語文化に触れられるような工夫がされている。(巻末資料)色についても様々な日本語独特な表現がある。このように、「言葉」を大切にしているのが光村図書。

教育長

委員の皆さんには、事前に教科書見ていただいてあり、内容を読み込んでいただいてある。国語について「光村図書出版」を採択するというところでよろしいか。

委員

一同同意

教育長

書写の報告をお願いします。

指導主事

書写についても発行者は5社。それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は、教育出版の教科書であることを報告します。

報告書の6ページをご覧ください。中学校では同じ教科書を1年生から3年生まで使う。教科書42、43ページをご覧ください。「和」という字の楷書と行書を比較させ、それぞれの特徴を比較表でまとめています。さらに、次ページでは、行書の特徴を意識しながら筆使いの練習へとつなげている。毛筆から硬筆へと、日常の筆記につながるよう工夫されている。「目標」「試し書き」「考えよう」「生かそう」「まとめ書き」「振り返ろう」という学習の流れがはっきりしている。生徒が自ら学習の見通しを立てたり、振り返ったりする活動ができるようになっている。すべての教材がこの学習の流れになっている。生徒自身が何について、どう学習していけばよいかということが明確に示されている。補足として、手本の文字が硬筆・毛筆ともに美しく、生徒に見やすいということをつけ加える。

委員

小学生は、27年度28年度は光村図書ですね。中学校が教育出版になると、小中の連携という点で問題ないか。

指導主事

問題はありません。

委員

(教育出版)字体がよく、筆の運びが分かりやすく書かれているから、これはすごくよいが、光村図書と教育出版で字体が変わってくるという点はあるか。

指導主事

光村図書 37 ページ、教育出版 72 ページ、どちらも「花」がある。花の筆順については、小学校では教育出版の筆順で教えている。光村図書の六画目のはらいは、書道では可能な書き方なのかもしれないが、小学校との接続を考えると筆順も考えた手本が望ましいと考えた。

委員

現在の教科書(光村図書)もこのような手本で書かれているのか。

指導主事

教科書が変わることによって、手本の文字も多少変わることもあるが、確認はしていない。

教育長

書写は、教育出版を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

社会 地理的分野の報告をお願いします。

学校教育課主査

それぞれの地理的分野の教科書を研究した結果、この地域にふさわしいものは東京書籍の教科書であることを報告します。

他の教科書と比べ、東京書籍は、日本や世界の諸地域を概観するページが構成的・視覚的に作られており、学習の課題や内容を学びやすく工夫されている。東京書籍の 179 ページをご覧ください。地域の特色をとらえる七つの視点についての学習内容を象徴的に表す写真が豊富に掲載されている。教育出版の 161 ページをご覧ください。九州地方の視点は環境問題・環境保全。東京書籍では火山、開発と環境保全、再生可能エネルギーなどの写真が掲載されている。また、右下の帯グラフの資料は他の日本諸地域でも同じものがあり、他の地域と比較し、その地域の特色を視覚的に考察できるものになっている。地理の学習の導入にあたり、東京書籍は子どもたちに興味を与えたと考えた。以上の結果から、この地域にふさわしい地理の教科書は東京書籍であると判断した。

教育長

地理的分野について、質問・意見はないか。(質問なし)

教育長

地理的分野は、東京書籍を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

歴史分野の報告をお願いします。

指導主事

それぞれの歴史的分野の教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は東京書籍の教科書であることを報告する。

イラストと年表をうまく組み合わせて、前時代とこれから学習する時代の内容をわかりやすく記載している点が特徴。東京書籍の教科書のP62、P63をご覧ください。時代の流れを見開き1ページでまとめられている東京書籍の教科書は、生徒たちの興味・関心を高めるばかりでなく、これから学習する内容についてイラストなどを使い、歴史の流れを大きくつかむようにまとめられている。他の教科書にもイラストは使われているが、最も丁寧なイラストを使っているのが東京書籍。同じように「中世の日本」の導入としてまとめている教育出版の53ページと比較すれば一目瞭然である。以上の結果から、この地域にふさわしい歴史的分野の教科書は、東京書籍の教科書であると判断した。

教育長

歴史分野について、質問・意見はないか。

委員

領土問題についての書かれ方の比較について。

指導主事

いつどのような経緯でそうなっているかということをも明記するようになっている。各発行者とも、すべて明確に記載している。竹島、尖閣諸島、北方領土を取り上げている。252～253ページをご覧ください。教科書では大きく扱っていないが、この2ページを使って歴史的経緯を表している。学習指導要領に沿って、今までの経緯と、現在日本が取り組んでいることを盛り込んでいる。

委員

「深めよう」があって、もう一度ポイントを振り返ることができるようになっているのですね。

主査

それぞれの章に「深めよう」というページがある。例えば、古代は60ページに考古学の扉がある。それぞれの章に応じ、例えば奈良時代の学習だと「国分寺」について自分で調べようという学習も可能。今回、静岡県は出ていないが、自分で調べていく学習も大切という意味でこのページは効果的。

委員

地域性に合った歴史教材を使うということか。身近に感じるため、ここには、国分寺もあったので。

主査

地域に根ざしたものが載っているとよいのだが。地理の場合、「身近な地域を調べよう」で静岡市で地震・災害のことを自分たちで調べて言語活動を進めていく例が載っているが、歴史の教科書には静岡県に関連するものがない。前回の教科書は、蜷塚遺跡等が載っていたが、今回は取り上げられていなかった。葦山の反射炉は載っている。

委員

752年、聖武天皇のあたりから磐田には国分寺があり中央と直結していた。そういう意味では、ふるさとを学ぶよいチャンスにもなる。

主査

学校では、国分寺について話を聞いたり国分寺跡を見学したりしている。地域の歴史について自分たちで調べ、まとめる学習は取り入れている。何を扱うのかは、地域の実態に応じて違いがあるが、焦点を絞って学習をしている。

委員

以前副読本を見たことがある。「遠江国分寺読本」という冊子があると思う。

主査

国分寺に関わる冊子が、配られている。

委員

勉強してきているということですね。

教育長

歴史的分野は、東京書籍を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

公民的分野の報告をお願いします。

主査

それぞれの公民的分野の教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は東京書籍の教科書であることを報告します。

東京書籍の教科書は、子どもの興味関心を高める工夫があるということ。

東京書籍の教科書 119 ページをご覧ください。このページが「コンビニ経営者になってみよう」というページ。分かりやすい挿絵とともに現実味のあるデータが記載されており、生徒の興味も高まることがわかる。また、「模擬裁判」については、東京書籍 99 ページおよび教育出版の 102 ページを比較してご覧ください。取り上げている裁判の内容が異なるため、単純に比較はできないが、事件の状況や証拠、証言といった情報が、東京書籍のほうが丁寧に挿絵とともに書かれており、生徒の興味をひく。一方、教育出版のほうは文章でのみ書かれていることが分かる。以上の結果から、この地域にふさわしい社会科の公民的分野の教科書は、東京書籍の教科書がふさわしいと判断した。

教育長

公民的分野について、質問・意見はないか。

模擬裁判が載っているのは、東京書籍、教育出版。他に載っているか。

主査

他は載ってないと思う。

委員

公民は、どの学年で学習するのか。

主査

中学 3 年の 6 月位から学習する。3 年生の 4・5 月は、歴史で現代史を学習する。

委員

文章表現が、大人の表現と変わらないくらいのレベルになる。

主査

教科書のような例を行うこともあるが、先生が考えた言語活動を行って楽しく学習を進めている。

教育長

公民的分野は、東京書籍を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

地図の報告をお願いします。

主査

それぞれの地図帳を研究した結果、この地域にふさわしい地図帳は帝国書院の地図帳であることを報告します。

東京書籍に比べ、帝国書院のほうが、地形図の色使いが鮮明ではっきりしており、視覚的に興味・関心を引くように工夫されている点。帝国書院の 105、106 ページ、東京書籍の 99、100 ページを比較してご覧ください。帝国書院は山地、盆地、平野が細かく色分けされている。長野県の松本盆地のあたりなど、明らかに違いが見られる。このページは一例だが、全体的に帝国書院のほうが、地形のようすを読み取りやすくなっている。また、例えば帝国書院の 25、26 ページの大鳥瞰図や、そこに示されたイラスト、資料図中の写真などは、東京書籍の 21、22 ページに比較して、学習課題への興味・関心を高めるためにより工夫されている。

以上の結果から、この地域にふさわしい社会科の地図帳は、帝国書院の地図帳であると判断した。

教育長

地図について、質問はないか。(質問なし)

地図については、帝国書院を採択するというところでよろしいか。

委員

一同同意

教育長

数学の報告をお願いします。

指導主事

7社の教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は学校図書の教科書であることを報告する。

平成 20 年 1 月の中央教育審議会答申の中で、中学校数学科の改善の具体的事項として「数学のよさを知り、数学が生活に役立つことや、数学と科学技術との関係を深め・・・」とある。学校図書 1 年の 12、13 ページ教育出版 9 ページ大日本図書 9 ページをご覧ください。子どもたちが中学校に入学して初めて数学を学習する単元「正の数 負の数」の先頭のページになる。教科名が算数から数学になり、「どんなことを数学で学習するのかな？」と期待と不安を抱いている生徒に向けて、学校図書は様々な実生活の事例を取り上げ、負の数が身近に感じられると同時に、新しい学習内容への興味や関心を高めるように工夫されている。さらに、吹き出しの言葉で疑問を投げかけ、系統的に学習をつなげて行くように工夫されている。一方、教育出版は、すごろくゲームを扱い、ゲーム性から子どもたちの興味を引くような意図は見られるが、負の数を身近に感じられるかについてはやや弱さを感じる。大日本図書は、気温の違いを 2 枚の写真を提示し、負の数の必要性につなげようとしているが、教師の解説がなければ写真の掲載の意図が子どもたちに伝わりにくいこと、取り上げる例が少ないことから負の数に関心を高めることには期待できないのではないかと感じる。付則として、学校図書には、「磐田市竜洋のウインドファーム」や「アクトタワー」等、静岡県に縁のある写真が掲載され、生徒にとってより親しみ易い教科書となっている。

教育長

数学について、質問・意見はないか。

委員

事前に各社の教科書を見たが、問題量の違いについてどうか。

指導主事

大きな差はない。各社、確かめ問題、基本問題、応用問題と3ステップでどの単元も構成されている。そして、教科書の最後に総合問題が載っているのので、問題量という点では、大きな差はない。

教育長

数学は、学校図書を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

理科の報告をお願いします。

指導主事

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は東京書籍の教科書であることを報告します。

理科で重視されている観察・実験の内容が生徒にとって使いやすくなっていること。2年の教科書34ページをご覧ください。「鉄と硫黄の反応による変化」の実験が載っている。まず、観察・実験の目的が項を立てて明確に示され、方法や手順が図や写真でわかりやすく、生徒が見通しを持って活動しやすくなっている。また、「結果の見方」「考察のポイント」などが、結果を分析・解釈する際のヒントなり、考察しやすくなっている。他の教科書を比較すると、目的が項を立てて記載されているのは東京書籍と啓林館。さらに、東京書籍の目的は、より具体的な表記になっている。例えば、東京書籍2年34ページと啓林館2年154ページをご覧ください。啓林館「鉄と硫黄の混合物を加熱したときにできる物質を調べる」に対し、東京書籍では「鉄粉と硫黄の粉末の混合物を熱したときの変化を観察し、熱した後の物質の性質を調べて、性質がどのように変化するのかを調べる」と具体的になっており、生徒が目的意識をもって観察実験に取り組みやすくなっている。「目的意識」は、現学習指導要領から理科の目標に加わり、重視されている点。観察・実験の方法や手順については、区切り方や矢印などでわかりやすく表記したり、大切な部分は写真を使ったりするなどの工夫がされている。例えば、東京書籍3年51ページの「酸のアルカリの水溶液を混ぜ合わせたときの変化」では、写真を使い、色を分かりやすく示している。他社はすべてイラストによる図で掲載されている。

教育長

理科について、質問・意見はないか。(質問なし)

教育長

理科は、東京書籍を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

休憩

教育長

音楽一般の報告をお願いします。

指導主事

音楽の教科書は、歌唱、創作、鑑賞の教材が掲載されている「一般」と、器楽の教材が掲載されている「器楽」という2種類の教科書がある。

はじめに「一般」の教科書について報告します。

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい（一般の）教科書は（教育芸術社）の教科書であることを報告します。理由は3点。

学習指導要領に基づいた内容がバランスよく配置され、学習内容と各教材との関連が明確に示されている点。それによって生徒が興味関心をもって学習できるようになっている。1年教科書の目次の次のページをご覧ください。音楽学習マップとして、歌唱、創作、鑑賞が色で分けられ、それぞれ分野に分かりやすく教材が配列されている。また、見出しには、学習指導要領の内容が示され、その中に教材が配置されていることで、学習内容が、生徒にも伝わりやすくなっている。関連付けて学習する教材は、線で結ばれている。そのページでは、「ソーラン節」という教材を、まず鑑賞し、歌う。さらに、創作として、日本音階を使って、旋律づくりに取り組む。このように、より効果的に、効率よく学習できるようになっている。

教育長

音楽一般について、質問・意見はないか。（質問なし）

教育長

音楽一般について、教育芸術社を採択するという点でよろしいか。

委員

一同同意

教育長

音楽器楽の教科書について報告をお願いします。

指導主事

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい器楽の教科書は教育芸術社の教科書であることを報告します。

無理なくリコーダーの学習に取り組める工夫がされている点。

教育芸術社の3ページをご覧ください。教育芸術社では、扱うリコーダーをアルトリコーダーに特化して学習を進めている。アルトリコーダーの導入期に、ソプラノリコーダーと並行して学習を進めていくと、運指を覚える段階で混乱する生徒が多く見られます。アルトリコーダーに特化することにより、それらの混乱を防ぎ、スムーズに奏法を身につけることができる。5、6ページをご覧ください。生徒がつまずきやすい内容についてQ&Aで取り上げて、演奏のアドバイスを掲載することで、つまずきを減らし、意欲を高め、主体的に取り組めるように工夫されている。86ページをご覧ください。「名曲スケッチ」では、8小節から16小節程度の取り組みやすい長さで、特に有名で旋律が掲載されている。生徒も耳にしたことがあり、学習意欲を高め音楽に親しむ教材となっている。以上の理由により教育芸術社と判断した。

教育長

音楽器楽について、質問・意見はないか。

委員

リコーダー以外に、どんな楽器に接すのか。

指導主事

目次をご覧ください。「リコーダー、ギター、琴、尺八、三味線、太鼓等」がある。学校の実態や子どもの発達段階に応じて楽器を選択している。リコーダーは、ほとんどの学校で体験しているが、和楽器については、3年間の中で必ず一つ以上の楽器に触れるということが学習指導要領に示されている。実際、琴や和太鼓を学校で扱っている。

委員

それは、生徒の選択なのか学校の考えで選択するのか。

指導主事

学校の実情に合わせて楽器を選択する。実際に、琴は一人に一台ということではできないので、グループに一台あって親しむ程度に楽器を演奏する形をとっている。

委員

音楽の先生は、いろいろな楽器を演奏できないといけないから大変ですね。

この中に、ピアノのような楽器は入っていないか。

指導主事

ピアノは入っていないが、リコーダーでアンサンブルする際、鍵盤楽器や電子楽器、他の楽器を入れて演奏することはある。

学校教育課長

和楽器の関係ですが、文科省で毎年中央研修を行っている。本年度は、磐田市から中学校の音楽教師1名が東京芸大で研修をしている。研修を受けた教師が、他の音楽教師に広めていく。研修を行うことで、スキルアップをしている。

教育長

音楽器楽は、教育芸術社を採択するという点でよろしいか。

委員

一同同意

教育長

美術の報告をお願いします。

学校教育課 課長補佐

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は日本文教出版の教科書であることを報告します。生徒たちにとって理解しやすく興味をもつことができるという視点で構成されている部分が多いという点。具体的には教科書のサイズを大きくしている。

そして、大きな図版や紙質を変えた図版、視点を工夫した図版を豊富に掲載している。このことにより、美術文化についての理解を深めることに十分配慮された教科書となっている点が挙げられる。美術2・3上の23ページをご覧ください。ここでは光沢のない紙に変えることで、より実際の作品の風合いに近づけ、水墨画や浮世絵など日本文化の魅力が伝わりやすい工夫がなされている。また、26ページからの葛飾北斎の2枚の浮世絵が掲載されている。この2枚は紙質を変えているうえに、サイズも原寸大であり、浮世絵の魅力が十分に伝わる内容になっている。開隆堂と光村の教科書にも原寸大の鑑賞ページはある。開隆堂の例では、美術1の26,27ページ、光村の例

では、美術2・3の48,49ページに原寸大のページがある。いずれも部分の拡大であり、作品全体を原寸大で掲載したものは日文の教科書だけ。浮世絵や水墨画、絵巻物など、日本の美術文化については、3社ともこれまで以上に多く取り上げられている。その中でも、日文の教科書では、紙質を変えることで、水墨画や浮世絵の魅力がより伝わりやすいと考えられる。

これ以外にも美術2・3下の26ページでは三十三間堂内の圧倒的な量の仏像を迫力十分な写真と画面構成で紹介している。また、美術2・3下の48ページでは日本の伝統工芸を紹介しながら、それを受け継ぐ職人の姿にスポットを当てている。このような点から、美術文化についての理解を深めることに十分配慮された教科書となっている。

教育長

美術について、質問・意見はないか。(質問なし)

教育長

美術は、日本文教出版を採択するという点でよろしいか。

委員

一同同意

教育長

保健体育の報告をお願いします。

指導主事

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は学研教育みらいの教科書であることを報告します。

生涯にわたる豊かなスポーツライフを実現する上で、必要となる内容を理解させるための工夫がされていること。また、今日的な健康課題について豊富な資料を基に考えさせたり、理解を深めたりし、こうした問題に対応する資質や能力を養えるように工夫されていること。教科書の1~3ページをご覧ください。

健康・安全・スポーツに関する施設やその分野で活躍する人、保健体育に関する書籍等を紹介しています。ここでは幅広い知識を身につけ、生涯に渡り健康やスポーツについて考えていく態度を養えるように工夫されている。また、教科書の53ページをご覧ください。ここでは「放射線」について掲載されている。内容としては他社の教科書にも、取り扱われているものもあるが、学研では、豊富な資料を基に放射線が及ぼす身体への影響、身を守る方法など、より具体的で実生活に生かすことができる内容となっている。また、教科書の80~81ページをご覧ください。ここでは「離岸流」や「自転車事故と賠償責任」について掲載されている。これらの内容はまさに生徒が生活を送る中で直面し得る健康課題であり、他社の教科書にはない特徴。特に「離岸流」については、発生のメカニズムや対処方法などが紹介されており、今日的な健康課題を取り上げることによって教科書の本文の内容をより深めることができるよう工夫されている。

教育長

保健体育について、質問・意見はないか。

委員

昔は、離岸流のことは漁師にしか分からなかった。浜に近づかないことは言われたが、今は教科書にあるんですね。

教育長

教科書にあるということは、ありがたいこと。

教育長

保健体育について、学研教育みらいを採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

技術分野・家庭分野の報告をお願いします。

学校教育課主幹

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は開隆堂の教科書であることを報告します。

技術・家庭科については、技術分野と家庭分野の2つの分野に分冊されており、それぞれの分野に共通する理由を報告する。

各学校の実態に応じて、多様な題材を選択できること。技術・家庭科では、製作や実習などの活動を通して、工夫し創造する能力と実践的な態度を育む。学校や生徒の実態に応じて、共通の題材を設定したり、個別の題材を設定したりするなどの工夫により、生徒が学習内容を確実に身に付けていく。

はじめに技術分野について報告する。開隆堂の28ページをご覧ください。教科書28ページから29ページには木材について、30ページから32ページにかけて、金属・プラスチックの特徴について、材料ごとにまとめて掲載されている。では、それぞれの領域の内容が簡潔にまとめられていて、題材も豊富に提示されている。そのため、基本的な統一の題材を設定したり、教科書を資料として活用し個別の題材を設定したりするなど、多様な題材設定に対応している。

東京書籍58ページをご覧ください。曲線引き・切抜きについて記載されている。59ページをご覧ください。金属の切断について記載されている。切断という加工法でまとめられているが、材料別でまとめている開隆堂の方が資料として活用しやすくなっている。

家庭分野について報告する。開隆堂250ページをご覧ください。250ページから「生活の課題と実践」に関する課題が示されている。領域ごとに、基本的な課題から発展的な課題まで6つから8つ示されている。基本的な課題は1ページを割いており、発展的な課題は、生徒が興味を持ち、主体的に取り組みやすい課題が簡潔に紹介されている。全体で統一の課題に取り組んだり、個人やグループで取り組んだり、限られた授業時間の中で、各学校の実態に応じた多様な選択ができるように配慮されている。

教育図書の144ページをご覧ください。教育図書は領域ごとに2つの課題と取組の手順が詳しく示されていますが、比較すると、開隆堂の方が課題選択の多様性がある。

教育長

技術分野、家庭分野について、質問・意見はないか。(質問なし)

教育長

技術分野、家庭分野は、開隆堂を採択するということによろしいか。

委員

一同同意

教育長

外国語（英語）の報告をお願いします。

指導主事

それぞれの教科書を研究した結果、この地域にふさわしい教科書は学校図書の教科書であることを報告します。

1年生の教科書 10 ページをご覧ください。ここでは英語の発音とつづりを関連付けて学習している。このような学習活動をフォニックスという。小学校の外国語学習ではフォニックスがよく実践されていて、この教科書ではそのような小学校での実態に配慮されてフォニックスが充実している。また、12 ページをご覧ください。ここでは、つづりを実際に書かせる活動まで発展して学習している。他の教科書では、例えば、開隆堂の1年生の教科書 16 ページをご覧ください。ここでもフォニックスの活動が取り入れられているが、英語を聞く活動までで終わっている。中学校英語で最初のつまずきになりやすい、英語を書く活動に抵抗なく入っていきけるように学校図書の教科書は工夫されている。また、同じ1年生の教科書 20 ページをご覧ください。最初の lesson の学習で、like という一般動詞が基本文になっている。他の教科書では、例えば東京書籍の1年生の教科書 23 ページをご覧ください。そこに1年生で初めて習う基本文があるが、使われている動詞は am という be 動詞。小学校の外国語活動では like や play などの一般動詞は普通に使われている。一般動詞を用いての場面設定から中学校英語の扉を開いていることは学校図書の特徴。子どもたちにとって、小学校での既習内容を活用しての積極的な言語活動に取り組みやすい構成となっている。

教育長

外国語（英語）について、質問・意見はないか。

委員

昔は、be 動詞から学習したが、今はそういうことではないのですね。

指導主事

一般動詞の方が、日常的な会話としてかなりのウェイトを占めていると言える。be 動詞から学習することは悪いことではないと思うが、より日常会話に近いという点で一般動詞から導入されているのが学校図書。

教育長

外国語（英語）は、学校図書を採択するという点によろしいか。

委員

一同同意

教育長

採択教科書の確認をする

磐田市は、国語「光村図書出版」、書写「教育出版」、地理「東京書籍」、歴史「東京書籍」、公民「東京書籍」、地図「帝国書院」、数学「学校図書」、理科「東京書籍」、音楽一般「教育芸術社」、音楽器楽「教育芸術社」、美術「日本文教出版」、技術・家庭「開隆堂」、保健体育「学研教育みらい」、外国語（英語）「学校図書」を採択することとする。

以上で本日の議案審議は終了する。

進行

連絡事項を学校教育課をお願いします。

学校教育課長

今後のスケジュールについて説明する。

本日、磐田市において採択案の同意が得られ、今後2市1町の同意が得られたら磐田周智地区の採択教科書が決まることとなる。学校へは、来年度の教科書の準備のための需要数報告があるので、来週には校長宛に連絡を入れる予定。県教委は、9月1日以降、全地区の採択教科書を公開する予定。本市においては、情報公開条例に則り「採択理由」「採択結果」は【請求に応じて開示】し、本教育委員会「議事録」は、ホームページにて【公表】する。

進行

学校教育課からの連絡について、質問等あるか。

本日予定されていた議事は全て終了する。

3 閉会